

1598 東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ
調査名 全国就業実態パネル調査, 2023
寄託者(寄託時) リクルートワークス研究所
本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認ください。

生活に関するアンケート

このたびは、本アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございます。
お時間をいただきますが、ご回答よろしくお願いたします。

このアンケートは、リクルートワークス研究所(株)リクルートの研究機関)から委託を受け、(株)インテージが実施するものです。

リクルートワークス研究所が実施する「全国就業実態パネル調査」において、生活や働きかたの実態を把握し、一人ひとりが生き生きと働ける社会づくりのための基礎資料として利用します。

リクルートワークス研究所: <http://www.works-i.com/>

また、このアンケートは、今後数年間にわたり、毎年1月に実施する予定です。

今回ご回答いただいた皆様には、来年以降も調査のお願いをさせていただく可能性があります。
ぜひご協力をお願いします。

このアンケートでは、あなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。

ご回答いただいた内容により、個人が特定されることはありません。
アンケートの回答はすべて個人が特定できないよう処理をいたうえで使用させていただきます。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

開始

0% 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q1 あなたの性別をお答えください。

(回答は1つ)

 男性 女性**Q2** あなたの年齢をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

 歳**Q3** あなたの誕生年月をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

西暦 年 月 生まれ[次のページ](#)0% 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q4 現在、どちらにお住まいですか。

(回答は1つ)

選択して下さい▼

[次のページ](#)

※ 選択肢は47都道府県＋海外

0% 100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q5 あなたの最終卒業校、もしくは現在在学中の学校は次のどれですか。

(回答は1つ)

※すでに卒業済みで現在在学中でない方は【卒業した方はこちら】の中から、現在在学中の方は【在学中の方はこちら】の中から、お選びください。

※中退した場合は、最後に卒業した学校をお選びください。

卒業した方はこちら 小学校・中学校 高等学校 専修各種学校（専門学校） 短期大学 高等工業専門学校 大学 大学院修士課程 大学院博士課程**在学中の方はこちら** 高等学校 専修各種学校（専門学校） 短期大学 高等工業専門学校 大学 大学院修士課程 大学院博士課程

次のページ

0% 100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q6 あなたが卒業された学部(研究科)は次のどれですか。

(回答は1つ)

※最終卒業校についてお答えください。

 人文科学（文学、史学、哲学、心理学、教育学など） 社会科学（経済学、経営学、商学、法学、政治学など） 自然科学（工学、理学、農学、情報工学など） 医学、薬学 建築 芸術（音楽、美術） 福祉 その他 具体的に：

次のページ

0% 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q7 現在の学年を教えてください。

(回答は1つ)

 高等学校1年（高等工業専門学校1年） 高等学校2年（高等工業専門学校2年） 高等学校3年（高等工業専門学校3年） 高等工業専門学校4年 高等工業専門学校5年 専修各種学校（専門学校）1年目 専修各種学校（専門学校）2年目以上 短期大学1年 短期大学2年以上 4年制（6年制）大学1年 4年制（6年制）大学2年 4年制（6年制）大学3年 4年制（6年制）大学4年 6年制大学5年 6年制大学6年 大学院修士課程1年目 大学院修士課程2年目以上 大学院博士課程1年目 大学院博士課程2年目 大学院博士課程3年目以上

次のページ

0% 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q7_1 あなたが卒業する予定の学部(研究科)は次のどれですか。

(回答は1つ)

 人文科学（文学、史学、哲学、心理学、教育学など） 社会科学（経済学、経営学、商学、法学、政治学など） 自然科学（工学、理学、農学、情報工学など） 医学、薬学 建築 芸術（音楽、美術） 福祉 その他 具体的に：次のページ
4

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q8 あなたは下記の学校を中退した経験がありますか。

(回答はいくつでも)

- 高等学校中退
- 専修各種学校（専門学校）中退
- 短期大学中退
- 高等工業専門学校中退
- 大学中退
- 大学院修士課程中退
- 大学院博士課程中退
- 中退経験はない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■あなた自身やあなたのご家族についておたずねします。

Q9 現在、配偶者(事実婚を含む)の方がいらっしゃいますか。

(回答は1つ)

- 配偶者がいる
- 配偶者はいない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q10 お子様はいらっしゃいますか。

(回答は1つ)

- いる
- いない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■「子どもがいる」とお答えの方におたずねします。

Q11 お子様の人数をご記入ください。

(回答は半角数字で入力)

 人

次のページ

0%  100%

※ 前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

Q12 お子様の**年齢**を教えてください。(複数のお子様がいらっしゃる場合は、それぞれのお子様についてお答えください。)

(回答は半角数字で入力)

第一子 歳

第二子 歳

第三子 歳

第四子 歳

第五子 歳

第六子 歳

第七子 歳

第八子 歳

第九子 歳

第十子 歳

訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※ 前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

子どもの人数は Q11の回答内容を表示

Q12の回答内容を表示

とお答えになりました。

間違いがなければ「次のページ」ボタンを押してください。
訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q13 現在の住居形態は次のどれですか。

(回答は1つ)

- 持ち家一戸建て
- 持ち家マンション
- 民間の賃貸住宅
- 公営・公団・公社などの賃貸住宅
- 社宅・寮（借上げ社宅を含む）
- その他 具体的に：

[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q14 現在同居している人を、次の中からすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

- 1人暮らし
- 父（義理の父を含む）
- 母（義理の母を含む）
- 兄弟姉妹
- 祖父または祖母
- 配偶者（事実婚を含む）
- 子ども
- 孫
- 友人・ルームメイト・同僚
- その他 具体的に：

[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q15 生計を同じくする人のなかで、主な稼ぎ手はどなたですか。

(回答は1つ)

- 自分自身
- 父（義理の父を含む）
- 母（義理の母を含む）
- 兄弟姉妹
- 祖父または祖母
- 配偶者（事実婚を含む）
- 子ども
- 孫
- その他 具体的に：

[次のページ](#)

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■昨年1年間(2022年1月～12月)の就業状況についておたずねします。

Q16_1 昨年1月～4月に仕事をしましたか。それぞれの月で、もっともあてはまる状況を1つお選びください。

(回答はタテの列ごとに1つずつ)

※ここで「仕事をしていた」とは月に1時間以上仕事していた場合を言います。

※仕事とは、収入をとまなう仕事をいい、自家営業(個人経営の商店や農業など)の手伝いや内職も含めます。

※「仕事を休んでいた」とは、雇われていた、もしくは自分で営む事業や仕事があったが、少しも仕事をしなかった場合を言います。

※「仕事を探していた(開業準備を含む)」には、以前に求職活動をして、その結果を待っている場合も含めます。

	1月	2月	3月	4月
	↓	↓	↓	↓
少しでも仕事をした場合				
おもに仕事していた(原則週5日以上の勤務)	○	○	○	○
おもに仕事していた(原則週5日未満の勤務)	○	○	○	○
通学や家事などのかたわらに仕事をしていた	○	○	○	○
少しも仕事をしなかった場合				
仕事を休んでいた(疾病、出産・育児、介護、通学などによる休職、閑散期で仕事が無かった)	○	○	○	○
仕事を探していた(開業準備を含む)	○	○	○	○
仕事をしなかった(どこにも勤めていない)	○	○	○	○

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■昨年1年間(2022年1月～12月)の就業状況についておたずねします。

Q16_2 昨年5月～8月に仕事をしましたか。それぞれの月で、もっともあてはまる状況を1つお選びください。

(回答はタテの列ごとに1つずつ)

※ここで「仕事をしていた」とは月に1時間以上仕事していた場合を言います。

※仕事とは、収入をとまなう仕事をいい、自家営業(個人経営の商店や農業など)の手伝いや内職も含めます。

※「仕事を休んでいた」とは、雇われていた、もしくは自分で営む事業や仕事があったが、少しも仕事をしなかった場合を言います。

※「仕事を探していた(開業準備を含む)」には、以前に求職活動をして、その結果を待っている場合も含めます。

	5月	6月	7月	8月
	↓	↓	↓	↓
少しでも仕事をした場合				
おもに仕事していた(原則週5日以上の勤務)	○	○	○	○
おもに仕事していた(原則週5日未満の勤務)	○	○	○	○
通学や家事などのかたわらに仕事をしていた	○	○	○	○
少しも仕事をしなかった場合				
仕事を休んでいた(疾病、出産・育児、介護、通学などによる休職、閑散期で仕事が無かった)	○	○	○	○
仕事を探していた(開業準備を含む)	○	○	○	○
仕事をしなかった(どこにも勤めていない)	○	○	○	○

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ 昨年1年間(2022年1月～12月)の就業状況についておたずねします。

Q16_3 昨年9月～11月に仕事をしましたか。それぞれの月で、もっともあてはまる状況を1つお選びください。

(回答はタテの列ごとに1つずつ)

※ここで「仕事をしていた」とは月に1時間以上仕事していた場合を言います。

※仕事とは、収入をとまなう仕事をいい、自家営業(個人経営の商店や農業など)の手伝いや内職も含めます。

※「仕事を休んでいた」とは、雇われていた、もしくは自分で営む事業や仕事があったが、少しも仕事をしなかった場合を言います。

※「仕事を探していた(開業準備を含む)」には、以前に求職活動をして、その結果を待っている場合も含めます。

	9月 ↓	10月 ↓	11月 ↓
少しでも仕事をした場合			
おもに仕事をしていた(原則週5日以上の勤務)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
おもに仕事をしていた(原則週5日未満の勤務)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
通学や家事などのかたわらに仕事をしていた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
少しも仕事をしなかった場合			
仕事を休んでいた(疾病、出産・育児、介護、通学などによる休職、閑散期で仕事が無かった)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事を探していた(開業準備を含む)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事をしなかった(どこにも勤めていない)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[次のページ](#)

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q17 昨年12月に仕事をしましたか。もっともあてはまる状況を1つお選びください。

(回答は1つ)

※ここで「仕事をしていた」とは月に1時間以上仕事していた場合を言います。

※仕事とは、収入をとまなう仕事をいい、自家営業(個人経営の商店や農業など)の手伝いや内職も含めます。

※「仕事を休んでいた」とは、雇われていた、もしくは自分で営む事業や仕事があったが、少しも仕事をしなかった場合を言います。

※「仕事を探していた(開業準備を含む)」には、以前に求職活動をして、その結果を待っている場合も含めます。

少しでも仕事をした場合

おもに仕事をしていた(原則週5日以上の勤務)

おもに仕事をしていた(原則週5日未満の勤務)

通学のかたわらに仕事をしていた

家事などのかたわらに仕事をしていた

少しも仕事をしなかった場合

仕事を休んでいた(疾病、出産・育児、介護、通学などによる休職)

仕事を休んでいた(閑散期で仕事が無かった)

仕事を探していた(開業準備を含む)

通学をしていた(どこにも勤めていない)

家事・育児をしていた(どこにも勤めていない)

介護をしていた(どこにも勤めていない)

その他(どこにも勤めていない)

[次のページ](#)

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

ここからは、**昨年12月時点**のことをおたずねします。

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ **昨年12月時点**の就業状況、働きかたについておたずねします。**Q18** あなたの**昨年12月時点**の仕事における地位、就業の形態を教えてください。
2つ以上の就業形態についていた場合は、主な就業形態を教えてください。

(回答は1つ)

※正社員、パート・アルバイト、派遣社員等就業形態問わず、雇われていた方は、「会社・団体等に雇われていた」をお選びください。

※自営業主とは、個人経営の商店主や農業主などを指します。

※内職とは、自宅での賃仕事のことを指します。

- 会社・団体等に雇われていた
- 会社などの役員
- 自営業主（雇い人あり）
- 自営業主（雇い人なし）
- 家族従業者（飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者）
- 内職

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q19 **昨年12月時点**の仕事について、勤め先での呼称を教えてください。

(回答は1つ)

- 正規の職員・従業員
- パート・アルバイト
- 労働者派遣事業所の派遣社員
- 契約社員
- 嘱託
- その他

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■昨年12月時点の仕事が「自営業主」「家族従業者」「内職」とお答えの方におたずねします。

Q20 あなたは店舗で事業を行っていますか。

(回答は1つ)

- 実店舗で事業を行っている
- ネット店舗で事業を行っている
- 実店舗とネット店舗の両方で事業を行っている
- 店舗はない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q21 昨年12月時点の仕事について、その仕事についた理由を教えてください。

1/2

あてはまるもの
(回答はいくつでも)

- 自分の都合の良い時間に働きたいから
- 家計の補助・生活費・学費等を得たいから
- 家事・育児・介護等と両立しやすいから
- 通勤時間が短いから
- 専門的な技能等をいかせるから
- 正規の職員・従業員の仕事がないから
- 家業だから・家族が事業をしているから
- 自分の体調で就業可能な仕事だから
- その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) あてはまるもの(回答はいくつでも)

(2) もっともあてはまるもの(回答は1つだけ)

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q22 昨年12月時点で、お仕事もっていたのに、休業していたのは、なぜですか。

1 / 2

あてはまるもの
(回答はいくつでも) 健康上（身体面）の理由のため 健康上（精神面）の理由のため 学習・通学のため 出産・育児休業のため 介護休業のため その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) あてはまるもの(回答はいくつでも)

(2) もっともあてはまるもの(回答は1つだけ)

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q23 昨年12月時点で、仕事があればすぐにつくことができましたか。

(回答は1つ)

※「すでに仕事が決まっていた」人で、勤め先の都合のためにやむを得ず就業日がくるのを待っていた場合は、「すぐにつくことができました」とします。

 すぐにつくことができました すぐではないが2週間以内につくことができました すぐではないが2~3週間以内につくことができました すぐではないが3週間より後につくことができました つくことができなかった わからない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q24 昨年12月時点で、収入になる仕事につくことを希望していましたか。

(回答は1つ)

 希望していた（就業先が決まっていた） 希望していた（就業先が決まっていなかった） 希望していなかった

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q25 昨年12月時点の、仕事につきたいという希望は、どの程度でしたか。

(回答は1つ)

- すぐに仕事につきたかった
- 時期がきたら、仕事につきたかった
- 漠然といつかは仕事につきたかった

[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q26 昨年12月時点で、仕事を探したり、開業の準備をしたことがありますか。

(回答は1つ)

※ 仕事とは、収入をとまなう仕事をいい、自家営業(個人経営の商店や農業など)の手伝いや内職も含めます。

- 昨年12月の月末1週間にした
- 昨年12月の月末1週間にはしなかったが、昨年12月の1か月のうちにした
- 昨年12月1か月にはしなかったが、昨年1年間にした
- 昨年1年間には全くしなかった

[次のページ](#)

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q27 昨年12月時点で、仕事をしたいと思っていながら仕事を探していなかったのはどうしてですか。
あてはまるものをすべてお選びください。そのうち、**もっともあてはまるものを1つだけ**お選びください。

1 / 2

あてはまるもの
(回答はいくつでも)

適当な仕事がありそうにない

自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない

希望する種類・内容の仕事がありそうにない

賃金・給料が希望にあう仕事がありそうにない

今の景気や季節では仕事がありそうにない

勤務時間・休日が希望にあう仕事がありそうにない

その他

勤務地が希望にあう仕事がありそうにない

仕事の探し方が分からない

今のところ、仕事をしなくても生活ができる

やりたい仕事がかか分からない

妊娠・出産のため

健康上（身体面）の理由のため

育児・子育てのため

健康上（精神面）の理由のため

介護・看護のため

その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) あてはまるもの(回答はいくつでも)

(2) もっともあてはまるもの(回答は1つだけ)

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q28

昨年12月時点で、仕事を探していたが、仕事についていなかったのはどうしてですか。
あてはまるものをすべてお選びください。そのうち、もっともあてはまるものを1つだけお選びください。

1/2

あてはまるもの
(回答はいくつでも)

 自分の知識・能力が求人要件に満たない 賃金・給料が希望とあわない 勤務時間・休日が希望にあわない 勤務地が希望にあわない 求人の年齢と自分の年齢とがあわない 希望する種類・内容の仕事がない 条件にこだわらないが仕事がない その他
次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) あてはまるもの(回答はいくつでも)
(2) もっともあてはまるもの(回答は1つだけ)

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q29

昨年12月時点で、収入になる仕事をしたいと思っていなかったのは、どうしてですか。
あてはまるものをすべてお選びください。そのうち、**もっともあてはまるものを1つだけ**お選びください。

1/2

あてはまるもの
(回答はいくつでも)

- 妊娠・出産のため
- 育児・子育てのため
- 介護・看護のため
- 家事（出産・育児・介護・看護以外）のため
- 通学のため
- 健康上（身体面）の理由のため
- 健康上（精神面）の理由のため
- 高齢のため
- 学校以外で進学や資格取得などの勉強をしている
- ボランティア活動に従事している
- 適当な仕事がありそうにない
- 仕事をする自信がない
- 働かなくても生活していけるから
- 特に理由はない
- その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) あてはまるもの(回答はいくつでも)

(2) もっともあてはまるもの(回答は1つだけ)

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ **昨年12月時点の勤務先の状況、仕事内容などについておたずねします。**

Q30 昨年12月時点の勤務先の業種は何ですか。

(回答は1つ)

※業種が複数にまたがる場合は、主な方をお選びください。

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

※選択肢は大分類毎に表示され、細かく76個に分類されています。

あなたの仕事にもっとも近いものを1つ選択し、画面下部の「次のページ」ボタンを押してお進みください。

- 農林漁業
- 鉱業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業
- 運輸・郵便業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 医療・福祉
- 教育・学習支援業
- 宿泊業、飲食サービス業
- サービス業
- 公務
- 他に分類されないもの

※上のリンクをクリックすると、該当するところに移動します。

農林漁業

- 農林漁業

鉱業

- 鉱業

建設業

- 総合工事業
- 設備工事業
- 職別工事業（大工、とび、左官、石工など）

製造業

製造業（食料品・繊維・木製品・紙製品・印刷関連）

- 食料品製造業
- 木材・木製品、家具、紙・パルプ製品製造業
- 繊維工業、衣服・繊維製品製造業
- 印刷・同関連業

製造業（化学工業製品、ゴム・革製品）

- 化学工業製品、石油・石炭製品、プラスチック製品製造業
- ゴム・革製品、窯業・土石製品製造業

製造業（鉄鋼・金属製品）

- 鉄鋼業
- 金属製品製造業
- 非鉄金属製品製造業

製造業（機械器具・電気機械器具）

- 一般機械器具製造業
- 半導体・電子・電気部品
- 総合電機
- その他の電気機械器具製品製造業
- 重電・産業用電気機器
- 自動車・鉄道・航空機等製造、同部品製造業
- コンピュータ・通信機器・OA機器関連
- 精密機械器具製造業
- 家電・AV機器
- その他の製造業
- ゲーム・アミューズメント機器

電気・ガス・熱供給・水道業

- 電気・ガス・熱供給・水道業

情報通信業

- 放送業
- 通信用業（電気通信用業など）※信書送達業は郵便業（信書便事業を含む）、郵便局の信書送達は郵便局
- 情報サービス・調査業（ソフトウェア業、情報処理業、コンピュータ修理、市場調査、社会調査など）
- インターネット付随サービス業
- 映像・音声・文字情報制作業（映画・ビデオ・テレビ番組・レコード・ラジオ番組制作業、新聞業、出版業）

運輸・郵便業

- 鉄道業
- 道路旅客運送業
- 道路貨物運送業
- 水運業・航空運送業
- 倉庫業
- 運輸に付帯するサービス業 ※旅行業は旅行業
- その他の運輸業
- 郵便業（信書便事業を含む）※郵便局の信書送達は郵便局

卸売・小売業

卸売業

- 卸売業

小売業

- 百貨店、ディスカウントストア
- 繊維物・衣服・身の回り品小売業
- スーパー・ストア
- コンビニエンスストア
- その他の飲食料品小売業
- その他の小売業

金融・保険業

- 銀行・信託業
- 信金、信用組合
- 貸金業、投資業等非預金信用機関
- 証券業、商品先物取引業
- 保険業
- その他金融業

不動産業

- 不動産業

医療、福祉

- 医療業（病院、歯科診療所など）
- 社会保険、社会福祉（健康保険組合、保育所、託児所、訪問介護など）

教育、学習支援業

- 公立・市立・私立などの学校教育（幼稚園、小・中・高等学校、短期大学、大学、専修学校、各種学校）
- その他の教育機関、学習支援業（公民館、図書館、博物館など、職業教育支援施設、学習塾・習い事など）

宿泊業、飲食サービス業

- 旅館、ホテル
- 飲食店

サービス業

生活関連サービス業、娯楽業

- 理美容、エステ、クリーニング、浴場
- 娯楽業
- 旅行業
- 駐車場業
- 物品賃貸業（ビデオ・事務機器・自動車のレンタル・リースなど）
- その他の生活関連サービス業（家事サービス、写真、冠婚葬祭など）

専門・技術サービス業、学術研究

- 専門サービス業（法律事務所、税務事務所、デザイン業、広告制作業、コンサルタントなど）
- 学術・開発研究機関（研究所など）
- 広告代理業

複合サービス事業

- 郵便局 ※主に郵便事業のみを扱う場合は郵便業
- 協同組合

サービス業(他に分類されないもの)

- 自動車整備業
- その他のサービス業(宗教、政治・経済・文化団体など)
- その他の事業サービス業(消毒、ビルメンテナンス、職業紹介・労働者派遣業、機械等修理業、廃棄物処理業・清掃事業など)

公務

- 国家公務
- 地方公務

他に分類されないもの

- 他に分類されないもの

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q31 昨年12月時点の勤務先の従業員数(アルバイト・パートを含む人数)は会社全体でどれくらいですか。

(回答は1つ)

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

- 4人以下
- 5~9人
- 10~19人
- 20~29人
- 30~49人
- 50~99人
- 100~299人
- 300~499人
- 500~999人
- 1000~1999人
- 2000~4999人
- 5000人以上
- 公務(官公庁)

次のページ

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q32 昨年12月時点についていた仕事におけるあなたの職種は何ですか。

(回答は1つ)

※職種が複数にまたがる場合は、**主な方をお選びください。**

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

※選択肢は大分類毎に表示され、細かく214個に分類されています。

あなたの仕事にもっとも近いものを1つ選択し、画面下部の「次のページ」ボタンを押してお進みください。

- サービス職
 保安・警備職
 農林漁業関連職
 輸送・機械運転関連職
 生産工程・労務職
 管理職
 事務・営業・販売職
 専門・技術職
 分類不能の職業

※上のリンクをクリックすると、該当するところに移動します。

サービス職

家庭生活支援サービス・保険医療サービス職業

家政婦（夫）

看護助手・歯科助手など ※看護師は**看護師（准看護師を含む）**、歯科衛生士は**診療放射線技師、臨床検査技師、歯科衛生・技工士、理学療法士**など

ホームヘルパー・介護サービス職業従事者 ※ケアマネジャーはその**他の社会福祉専門職従事者**、介護士は**介護士**

生活衛生サービス職業

- 理容師
 エステティシャン
 美容師
 その他生活衛生サービス職業従事者

飲食物調理職業

- 和食調理師、すし職人
 中華料理調理師
 洋食調理師
 その他調理職、バーテンダー

接客・給仕職業

- ウェイター、ウェイトレス
 添乗員、ツアーコンダクター
 ホールスタッフ（パチンコ、遊技場）
 その他接客・給仕職業従事者
 宿泊施設接客

施設管理サービス

ビル・駐車場・マンション・ボイラー等管理

その他のサービス職業

- 自動車・バイク整備士
 サービススタッフ（ガソリンスタンド）
 機械保守、メンテナンス
 他に分類されないサービス職業従事者

保安・警備職

- 自衛官
 警備員、守衛、消防員など
 警察官、海上保安官など

農林漁業関連職

農耕作業、造園職、養畜作業、林業・漁業作業

輸送・機械運転関連職

自動車運転従事者

- ドライバー（バン、ワゴン）
 ドライバー（バス）
 ドライバー（トラック）
 ドライバー（タクシー、ハイヤー）

その他の輸送・機械運転従事者

- 船舶・航空機運転従事者 ※自衛官は自衛官
- その他の輸送・機械運転従事者（車掌、船員、ドローンパイロット、定置・建設機械運転など）
- 鉄道運転従事者（電車運転士など）

生産工程・労務職

生産工程従事者

- 金属の製造・生産工程・修理作業員
- 自動車の製造・生産工程・修理作業員
- 機械の製造・生産工程・修理作業員
- 食料品・日用品の製造・生産工程作業員
- 電気の製造・生産工程・修理作業員
- その他の生産関連・生産類似作業従事者

建設・採掘従事者

- 建設作業員（土木作業員）
- 建設作業員（電気・設備工事作業員）
- 建設作業員（建設作業員）
- その他の建設・土木・採掘作業員

運搬・清掃・包装等従事者

- 清掃員、ごみ・し尿・廃棄物処理従事者
- 倉庫作業員
- 配達員
- その他の運搬・清掃・包装等従事者

管理職

- 議会議員、管理的国家公務員・地方公務員
- 管理職（販売職）
- 会社役員、独立行政法人等役員など
- 管理職（サービス職）
- 管理職（技術系）
- スーパーバイザー
- 管理職（事務職）
- 店長
- 管理職（営業職）
- 管理職（その他）
- 管理職（専門職）

事務・営業・販売職

一般事務職

- 総務
- 在庫管理
- 人事
- 商品管理
- 労務
- 仕入
- 法務
- 購買・資材
- 広報
- 医療事務
- 経営企画
- 秘書
- 営業事務
- 受付
- 管理事務
- 電話交換手
- 国際業務
- 手配業務
- 貿易事務
- スタッフコーディネーター
- 業務
- その他一般事務

企画・販促系事務職

- 企画
- 商品開発、マーチャンダイザー
- 販売促進
- 商品企画
- マーケティング
- バイヤー
- 宣伝
- その他企画・販促系事務
- 調査

財務・会計・経理系事務職

- 財務、会計
- 経理

OA機器オペレーター

- キーパンチャー、パソコンオペレーターなど

その他の事務従事者

- その他の事務従事者

営業職

- 不動産営業
- システム営業
- 食品営業
- 銀行営業
- 医薬品営業
- 保険営業
- 化学品営業
- 証券営業
- 機械営業
- 旅行営業
- 電気・電子機器営業
- その他の営業
- 通信営業

販売職・販売類似職従事者

- 販売店員、ファッションアドバイザー
- 商品訪問販売従事者
- レジ
- 不動産仲介・売買人、保険代理人など

専門・技術職

研究者

- 自然科学系研究者
- 人文・社会科学系等研究者

農林水産技術者

- 農業技術者
- 水産技術者
- 畜産技術者
- その他の農林水産業技術者
- 林業技術者

製造技術者(開発)

- 研究開発(化学)
- 研究開発(半導体)
- 研究開発(バイオテクノロジー)
- 研究開発(機械)
- 研究開発(食品)
- 研究開発(メカトロニクス)
- 研究開発(電気・電子)
- 研究開発(コンピュータ)
- 研究開発(光関連)
- その他研究開発
- 研究開発(通信)

製造技術者(開発除く)

- 食品技術者(開発除く)
- 制御設計
- 電気回路設計
- 金型設計
- 半導体設計
- その他電気・電子・機械設計関連職
- 機械設計
- 化学技術者
- メカトロ設計
- その他の鋳工業技術者
- 電気通信技術者

建築・土木・測量技術者

- 技術開発（建築、土木、プラント、設備）
- 建築設計
- 土木設計
- その他設計
- 建築施工管理・現場監督・工事管理者
- 土木施工管理・現場監督・工事管理者
- 設備施工管理・現場監督・工事管理者
- その他の建築・土木・測量技術者

システムエンジニア

- 開発職（ソフトウェア関連職）
- プログラマー
- WEB系アプリケーション開発
- データベースエンジニア
- 通信・ネットワークエンジニア
- インフラエンジニア
- セキュリティ技術者・セキュリティコンサルタント
- システムコンサルタント・ITコンサルタント
- サポートエンジニア（ソフト）
- サポートエンジニア（ハード）
- カスタマーエンジニア
- データサイエンティスト
- ITアーキテクト
- ゲーム関連専門職
- その他システムエンジニア

インターネット関連専門職

- WEBプロデューサー
- WEBデザイナー
- WEBディレクター・プランナー
- その他のインターネット関連専門職
- WEBマーケティング

その他の技術者

- 制御エンジニア
- CADオペレーター
- フィールドエンジニア
- プロセスエンジニア
- 特許技術
- 工業デザイナー
- その他エンジニア

医師、歯科医師、獣医師、薬剤師

- 薬剤師
- 医師、歯科医師、獣医師

保健師、助産師、看護師

- 保健師、助産師
- 看護師（准看護師を含む）

医療技術者

- 診療放射線技師、臨床検査技師、歯科衛生・技工士、理学療法士など

その他の保険医療従事者

- 栄養士
- その他の医療専門職（医療・環境・食品衛生監視員、心理カウンセラーなど）
- マッサージ

社会福祉専門職

- 福祉相談指導専門員
- 保育士
- その他の社会福祉専門職従事者（ケアマネージャー、保護観察官など）
- 介護士

法務関連専門職

- 弁護士、弁理士、司法書士など

経営関連専門職

- 公認会計士、税理士など

コンサルタント・金融関連専門職

- 経営・会計コンサルタントなど
- ファイナンシャルプランナー
- ディーラー、ファンドマネージャー、アクチュアリ
- その他金融関連専門職

著述家、記者、編集者

- 文芸家、記者、編集者、校正者など

美術家、写真家、デザイナー

- イラストレーター
- ファッション関連デザイナー
- キャラクター・CGデザイナー
- 写真家、映像撮影者
- グラフィックデザイナー、エディトリアルデザイナー
- その他美術家

ファッション・インテリア関連専門職

- ファッション関連職（パタンナー、スタイリスト、ソーイングスタッフなど）
- インテリア関連職

広告・出版・マスコミ専門職

- コピーライター
- その他広告・出版・マスコミ専門職
- プロデューサー、ディレクター

印刷関連専門職

- DTPオペレーター
- その他印刷関連専門職（製版、印刷技術）
- 印刷機オペレーター

教員

- 教員（小・中・高等学校）
- その他の教員（自動車教習指導員、日本語教師、職業訓練指導員、法務教官など）
- 教員（大学・短期大学・専門学校）

その他の専門職

- 塾講師
- 通訳
- インストラクター
- その他の専門職従事者

分類不能の職業

- 分類不能の職業

[次のページ](#)

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q33 昨年12月時点の勤務先での役職は次のどれにあてはまりますか。名称が異なる場合も、職階(職位)が近いと思われるものをお選びください。

(回答は1つ)

※ここでの「専門職」は、営業、技術、事務など、すべての分野を含みます。

- 代表取締役・役員・顧問
- 部長クラスの管理職
- 部長クラスと同待遇の専門職
- 課長クラスの管理職
- 課長クラスと同待遇の専門職
- 係長・主任クラスの管理職
- 係長・主任クラスと同待遇の専門職
- 役職にはついていない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q34 あなたの昨年12月時点の仕事における雇用契約を教えてください。

(回答は1つ)

- 有期雇用契約 (パート・アルバイト、派遣社員、契約社員など、期間に定めのある契約)
- 無期雇用契約 (正規の職員・従業員など、期間に定めがない契約)
- わからない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q35 昨年12月時点の仕事における1回あたりの雇用契約期間をお選びください。

(回答は1つ)

- 1か月未満
- 1か月以上6か月未満
- 6か月以上1年未満
- 1年以上3年未満
- 3年以上5年未満
- 5年以上
- わからない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q36	<p>昨年12月時点の社会保障制度の加入、支払い、受給についておたずねします。 あてはまるものを制度ごとにそれぞれお選びください。 昨年12月に働いていた方は、給与明細をご覧になり、健康保険・年金保険・雇用保険が天引きされているかを確認して、お答えください。</p>
------------	--

(回答はそれぞれ1つつ)

<健康保険制度>

※健康保険制度とは、加入者が病気やけが、出産、死亡した場合に、必要な医療費が一部支払われる制度です。

- 自分で健康保険料を支払っていた（自分の給与から天引きされていた）
- 扶養家族として、家族の給与から健康保険料が天引きされていた
- 自分も家族も払っていなかった
- わからない

<年金制度>

※年金制度とは、加入者が一定期間保険料を支払った場合、特定の年齢から特定月に一定額の給付を支給される制度です。

- 自分で年金保険料を支払っていた（自分の給与から天引きされていた）、もしくは年金を受給していた
- 扶養家族として、家族の給与から年金保険料が天引きされていた
- 自分も家族も払っておらず、受給もしていなかった
- わからない

<雇用保険(失業保険)>

※雇用保険(失業保険)とは、加入者が失業した場合に、失業等給付が支給される制度です。

- 自分で雇用保険料を支払っていた（自分の給与から天引きされていた）、もしくは失業給付を受給していた
- 自分で払っておらず、受給もしていなかった
- わからない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q37	<p>昨年12月時点についていた仕事における平均的な1週間の総労働日数と総労働時間はどれくらいでしたか。 仕事を休んでいた方は、働いていたときのことをお答えください。</p>
------------	--

(回答は半角数字で入力)

※残業時間(サービス残業も含む)はカウントし、通勤時間、食事時間、休憩時間は除きます。

※回答例:毎日9時から17時まで、休憩1時間で週5日働くと、7×5=35時間です。

※アルバイトを2箇所で行っているなど、複数の勤務先で仕事をしている場合は、**主な勤務先での仕事時間**でお答えください。

※「1」日単位、「1」時間単位でお答えください。

週に 日

週に 合計で 時間

次のページ

0%  100%

※ 前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

昨年12月時点の仕事では、

Q37の回答内容を表示

とお答えになりました。

間違いがなければ「次のページ」ボタンを押してください。
訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q38 仕事時間についての希望はありますか。

(回答は1つ)

今より増やしたい

今より減らしたい

とくに希望はない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q39 どの程度、仕事時間を増やしたい、もしくは減らしたいですか。

(回答は半角数字で入力)

週に 時間 増やしたい

週に 時間 減らしたい

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q40 今の仕事の就業時間を増やしたり新しく仕事を追加することはできますか。

(回答は1つ)

できる

できない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■先ほどの質問で、仕事を「今より増やしたい」が、「今の仕事の就業時間を増やしたり新しく仕事を追加することはできない」とお答えの方におたずねします。

Q41 仕事を増やしたいのにできないのは、どうしてですか。
あてはまるものすべてと、そのうちもっともあてはまるものを1つだけお選びください。

1 / 2

あてはまるもの
(回答はいくつでも)

社会制度による制約のため（納税額が増える、手当が減るなど）

勤務制度など会社都合のため

適した仕事がないため

その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) あてはまるもの(回答はいくつでも)

(2) もっともあてはまるもの(回答は1つだけ)

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q42 昨年12月時点についていた仕事における給与支払い方法は次のどれでしたか。

(回答は1つ)

月給制

週給制

日給制

時給制

年俸制

給与払いではない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q43 昨年12月時点についていた仕事における時給はいくらでしたか。

(回答は半角数字で入力)

時給 円

次のページ

28

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q44 次のことは、**昨年12月時点**についていたあなたの仕事にどれくらいあてはまりますか。

(回答は1つ)

1/4

勤務日を選ぶことができた

- あてはまる
 どちらかというにあてはまる
 どちらともいえない
 どちらかというにあてはまらない
 あてはまらない

※ 以下の質問について、上記の形で聴取

- | | |
|-----|---|
| (1) | 勤務日を選ぶことができた |
| (2) | 勤務時間を選ぶことができた |
| (3) | 働く場所を選ぶことができた |
| (4) | 就業時間中に、自分の都合で中抜けすることができた
※ここでの「中抜け」とは、就業時間中に、私用で一時的に業務を離れることを指します。 |

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q45 あなたが、**昨年12月時点**についていた仕事において、**職場(自社および客先)**以外で仕事をしたことがある場所をすべてお答えください。

(回答はいくつでも)

- 自宅
 サテライトオフィス
 カフェ、ファミリーレストラン
 図書館
 移動中
 通勤中
 その他 具体的に：

 職場(自社および客先)以外で仕事をすることがない

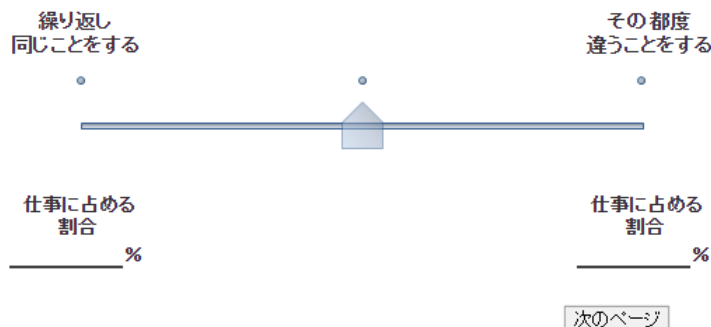
次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q46_1 昨年12月時点についていた仕事について、以下の項目はそれぞれどのくらいの割合を占めていますか。

※半透明のボタンをドラッグし、あなたの仕事に占める割合にあてはまると思う位置にスライドさせてください。

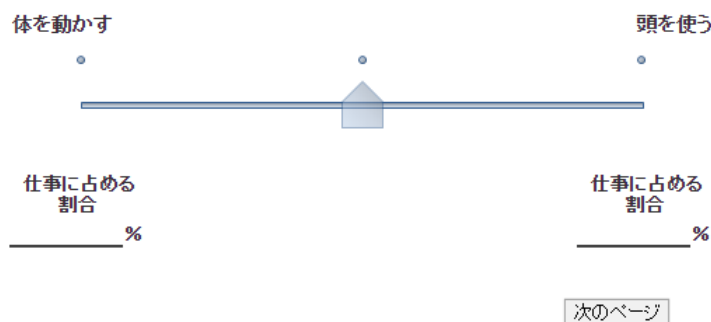


0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q46_2 昨年12月時点についていた仕事について、以下の項目はそれぞれどのくらいの割合を占めていますか。

※半透明のボタンをドラッグし、あなたの仕事に占める割合にあてはまると思う位置にスライドさせてください。

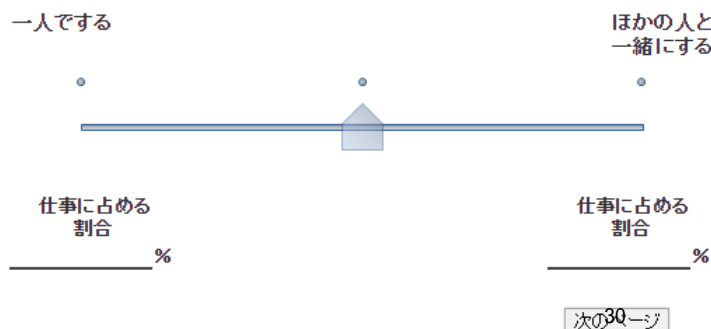


0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q46_3 昨年12月時点についていた仕事について、以下の項目はそれぞれどのくらいの割合を占めていますか。

※半透明のボタンをドラッグし、あなたの仕事に占める割合にあてはまると思う位置にスライドさせてください。



0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q47 あなたは、**昨年12月時点**、仕事時間の全体を100とした場合に、以下の項目のそれぞれにどれくらいの時間をかけていましたか。
(残業時間(サービス残業も含む)は含み、通勤時間、食事時間、休憩時間は除きます)

(回答は半角数字で入力)

※手待ち時間とは、作業をしているわけではないものの、指示があれば、あるいは仕事しなければならない状況に至った場合には、すぐに作業をすることができるよう待機している時間をいいます。

(例:上司の決裁や指示待ち、タクシー運転手の客待ち、宅配業務における荷物の到着待ちなど)

本来の担当業務で成果と直結している仕事 %周辺的な雑務 %待機や客待ち等の手待ち時間 %合計: 0[次のページ](#)0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q48 **昨年12月時点**についていた仕事における主な通勤手段はどれですか。

(回答は1つ)

 徒歩 鉄道・電車 バス 自家用車 オートバイ 自転車 その他 具体的に:[次のページ](#)0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q49_1 **昨年12月時点**の平均的な1日において、以下のことに、どのくらい時間をかけていましたか。

(回答は時間と分1つずつ)

※1時間の場合は「1時間0分」、30分の場合は「0時間30分」などと、時間と分、両方をお選びください。

※「通勤」を全くしなかった場合は、「0時間0分」とお答えください。

< 通勤 >

※往復の合計時間でお答えください。

1日あたり

[次のページ](#)

31

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q49_2 昨年12月時点の平均的な1日において、以下のことに、どのくらい時間をかけていましたか。

(回答は時間と分1つずつ)

※1時間の場合は「1時間0分」、30分の場合は「0時間30分」などと、時間と分、両方をお選びください。

※「家事・育児」を全くしなかった場合は、「0時間0分」とお答えください。

< 家事・育児 >

働いていた日(1日あたり)

休日(1日あたり)

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q50 あなたは、昨年12月時点、1週間にどれくらいテレワークを行っていましたか。テレワークとは、自宅やサテライトオフィス、カフェ・ファミリーレストランのように、職場(自社および客先)以外の場所で働くことを指します。

(回答は半角数字で入力)

※テレワークを全く行わなかった場合は、「0時間」とお答えください。

週に 合計で 時間

次のページ

0%  100%

※ 前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

昨年12月時点、
平均的な1週間のテレワークでの労働時間は、合計で **Q50の回答内容を表示**
とお答えになりました。

間違いがなければ「次のページ」ボタンを押してください。
訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q51_1 昨年12月時点、あなたの職場ではテレワークの制度が導入されていましたか。また、あなたは、その制度の対象者として適用されていましたか。あてはまるものを1つお答えください。テレワーク制度とは、自宅やサテライトオフィス、カフェ・ファミリーレストランのように、職場(自社および客先)以外の場所で働くことが認められている制度を指します。

(回答は1つ)

- 制度として導入されていて、自分自身に適用されていた
- 制度として導入されていたが、自分自身には適用されていなかった
- 制度として導入されていなかった
- わからない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q51_2 あなたの職場でのテレワーク制度の対象者は、次のうちどれですか。

(回答はいくつでも)

全従業員が対象になっている場合

1.全従業員（新入社員等ごく一部の例外を除く）

対象者が限定されている場合

※2、3の両方が対象となっている場合は、両方お選びください。

2.特定の職域・職位や事業部門の従業員

3.育児や介護との両立が必要な従業員

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q52 昨年12月時点のあなたの職場について、次のことがどれくらいあてはまりますか。

(回答は1つ)

1/6

給与は、年齢や勤続年数より成果が重視される

あてはまる

どちらかという
あてはまる

どちらとも
いえない

どちらかという
あてはまらない

あてはまらない

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	給与は、年齢や勤続年数より成果が重視される
(2)	目標管理制度(MBO)など、仕事をするうえでの目標を明確に設定する仕組みがある
(3)	評価の理由や今後の課題について、上司からフィードバックを得る機会がある
(4)	異動では、本人の意向を尊重する仕組み(社内公募制度など)がある
(5)	女性、シニア、障がい者、外国籍など多様な人が活躍できている
(6)	新卒入社か中途入社かに関係なく、活躍できる職場である

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q53 あなたは**社会人になってから、昨年12月末時点までに**、退職(会社や団体を辞めること)をしたことがありますか。

退職したことがある方は、**昨年12月末時点までに**退職した回数を教えてください。

(回答は1つ)

※学校を卒業後、これまでに一度も働いたことのない方は、「0回(退職したことはない)」をお選びください。

まだ社会人になったことはない

0回(退職したことはない)

1回

2回

3回

4回

5回

6回~10回

11回以上

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

ここからは、**昨年1年間(2022年1月～12月)**のことをおたずねします。

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ **昨年1年間(2022年1月～12月)**の生活についておたずねします。

Q54 **昨年1年間(2022年1月～12月)**、あなたはどの程度幸せでしたか。

(回答は1つ)

5点 とても幸せ	4点	3点	2点	1点 とても不幸
-------------	----	----	----	-------------

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q55 **昨年1年間(2022年1月～12月)**のあなたの生活全般について、どの程度満足していましたか。

(回答は1つ)

満足 していた	まあ満足 していた	どちらとも いえない	どちらかといえば 不満であった	不満 であった
------------	--------------	---------------	--------------------	------------

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q56 **昨年1年間(2022年1月～12月)**に、あなたに次のような変化がありましたか。あてはまるものを**すべて**お選びください。

(回答はいくつでも)

- 自分が子どもを妊娠した
- 自分が子どもを出産した
- 結婚した（事実婚を含む）
- 離婚した
- 親・義親が要介護認定された
- 自分が病気による入院や手術をした
- 自分が全治一か月以上の怪我をした
- 引っ越しをした
- あてはまるものはない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q57 昨年1年間(2022年1月～12月)に、あなたに次のような変化がありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

※昨年1年間で転職(仕事を辞めて別の仕事に就く)した方は、1,2の両方をお選びください。

1. 仕事を辞めた・退職した
2. 仕事に就いた(就職した・起業した)
3. 引っ越しを伴う転職をした(家族帯同)
4. 引っ越しを伴う転職をした(単身赴任)
5. 同じ勤務先の中で、雇用形態が非正規から、正社員に転換した
6. 同じ勤務先の中で、雇用形態が正社員から、非正規に転換した
7. 雇用契約を更新した(自動更新を含む)
8. 人事異動した
9. 昇進・昇格した
10. 降格した
11. 育児休業(産前・産後休業を除く)を取得した
12. 介護休業を取得した
13. あてはまるものはない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q58 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたは、どのような学習活動を行いましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

- 学校に通った
- 単発の講座、セミナー、勉強会に参加した
- 通信教育を受けた
- eラーニングを受けた
- 本を読んだ
- インターネットなどで調べものをした
- 詳しい人に話をきいた
- どれも行わなかった

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q59 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたは、法定または所定の休日(土・日・祝日)、あらかじめ決めた休日に、きちんと休暇をとれましたか。

(回答は1つ)

- すべて休暇がとれた (100%)
- おおむね休暇がとれた (75%程度)
- おおよそ半分は休暇がとれた (50%程度)
- 少ししか休暇がとれなかった (25%程度)
- ほとんど休暇がとれなかった (数%程度)

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q60 昨年1年間(2022年1月～12月)の、あなたの有給休暇の取得率をお選びください。

(回答は1つ)

※有給休暇の取得率は、前年からの繰越分は含まず、年間に新たに付与された日数に対する取得率を指します。

- すべて取得できた (100%)
- おおむね取得できた (75%程度)
- おおよそ半分は取得できた (50%程度)
- 少ししか取得できなかった (25%程度)
- ほとんど取得できなかった (数%程度)
- 有給休暇はない (付与されていない)

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q61 昨年1年間(2022年1月～12月)のあなたの状態についておたずねします。もっともあてはまるものをお選びください。

(回答は1つ)

1/8

頭痛やめまいがする

いつも
あった

しばしば
あった

少し
あった

ほとんど
なかった

全く
なかった

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	頭痛やめまいがする
(2)	背中・腰・肩が痛む
(3)	動悸や息切れがする
(4)	ひどく疲れている
(5)	気がはりつめている
(6)	ゆううつだ
(7)	食欲がない
(8)	よく眠れない

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ 昨年1年間(2022年1月～12月)の収入の状況についておたずねします。

Q62 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたご本人の生活費をまかなっていた収入源について、あてはまるものをすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

- 自分の主な仕事からの収入
- 副業からの収入
- 配偶者や他の世帯員の収入
- 家賃・地代収入・利子・配当金
- 公的年金・企業年金・個人年金
- 失業給付・育児休業給付
- 預貯金の切り崩し
- 親や子からの仕送り
- 生活保護給付
- その他の収入

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q63 昨年1年間(2022年1月～12月)のあなたご本人の生活費のまかない方は、以下のうちどれが最も近いですか。

(回答は1つ)

- 自分の仕事からの収入だけでまかかった
- 自分や配偶者の仕事からの収入だけでまかかった
- 自分や配偶者の仕事からの収入だけでは不十分で、仕事以外からの収入(家賃収入、配当金、年金、失業給付、育児休業給付など)や預貯金を切り崩してまかかった
- 自分や配偶者の収入だけでは不十分で、親や子どもからの援助(住居や食事などの現物の援助を含む)でまかかった
- 自分や配偶者の収入だけでは不十分で、公的な援助(生活保護など。現物の援助を含む)でまかかった

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ 昨年1年間(2022年1月～12月)の仕事における学習や研修などについておたずねします。

Q64 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたの担当している仕事は前年(2021年)と比べてレベルアップしましたか。

(回答は1つ)

- 大幅にレベルアップした
- 少しレベルアップした
- 同じぐらいのレベルだった
- 少しレベルダウンした
- 大幅にレベルダウンした
- 前年(2021年)は働いていなかった

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q65 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたは、仕事の実務を通じて、新しい知識や技術を習得する機会がありましたか。

(回答は1つ)

- 一定の教育プログラムをもとに、上司や先輩等から指導を受けた
- 一定の教育プログラムにはなっていないが、必要に応じて上司や先輩等から指導を受けた
- 上司や先輩等から指導を受けてはいないが、彼ら（他の人）の仕事ぶりを観察することで新しい知識や技術を身に付けた
- 上司や先輩等から指導を受けてはいないが、マニュアルを参考にして学んだ
- 新しい知識や技術を習得する機会は全くなかった

[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q66 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたは、通常の業務を一時的に離れて、社内外で、教育・研修などを受ける機会がありましたか。

(回答は1つ)

- 機会がなかった
- 機会があったが、受けなかった

機会があり、実際に受けた

- 1年間に合計で5時間未満
- 1年間に合計で5～9時間以内
- 1年間に合計で10～19時間以内
- 1年間に合計で20～49時間以内
- 1年間に合計で50時間以上

[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q67 あなたは、昨年1年間(2022年1月～12月)に、自分の意思で、仕事にかかわる知識や技術の向上のための取り組み(例えば、本を読む、詳しい人に話をきく、自分で勉強する、講座を受講する、など)をしましたか。

(回答は1つ)

- 行った
- 行わなかった

[次のページ](#)

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■昨年1年間(2022年1月～12月)の職場環境についておたずねします。

Q68 昨年1年間(2022年1月～12月)、あなたの職場について、次のことがどれくらいあてはまりますか。

(回答は1つ)

1/7

処理しきれないほどの仕事であふれていた

あてはまる

どちらかという
あてはまる

どちらとも
いえない

どちらかという
あてはまらない

あてはまらない

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	処理しきれないほどの仕事であふれていた
(2)	性別・年齢・国籍・障がいの有無・雇用形態によって差別を受けた人を見聞きしたことがあった
(3)	パワハラ・セクハラを受けたという話を見聞きしたことがあった
(4)	労働者の利益を代表して交渉してくれる組織がある、あるいは、そのような手段が確保されていた
(5)	身体的な怪我を負う人が発生した
(6)	ストレスによって、精神的に病んでしまう人が発生した
(7)	自分と同様の働き方をしている正規の職員・従業員がいる

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q70 昨年1年間(2022年1月～12月)における、あなたの仕事に関する以下の項目について、どれくらいあてはまりますか。

(回答は1つ)

1/6

単調ではなく、様々な仕事を担当した

あてはまる

どちらかという
あてはまる

どちらとも
いえない

どちらかという
あてはまらない

あてはまらない

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	単調ではなく、様々な仕事を担当した
(2)	業務全体を理解して仕事をしていた
(3)	社内外の他人に影響を与える仕事に従事していた
(4)	自分で仕事のやり方を決めることができた
(5)	自分の働きに対する正当な評価を得ていた
(6)	自分と同様の働き方をしている正規の職員・従業員への評価と比較し、自分の働き方に対する評価が不合理ではなく公正だと感じた

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q71 昨年1年間(2022年1月～12月)の、あなたの仕事に関する以下の項目について、どれくらいあてはまりますか。

(回答は1つ)

1/10

仕事そのものに満足していた

あてはまる

どちらかという
あてはまるどちらとも
いえないどちらかという
あてはまらない

あてはまらない

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) 仕事そのものに満足していた
(2) 職場の人間関係に満足していた
(3) 仕事を通じて、「成長している」という実感を持っていた
(4) 今後のキャリアの見通しが開けていた
(5) これまでの職務経歴に満足していた
(6) 生き生きと働くことができていた
(7) 仕事に熱心に取り組んでいた
(8) 仕事をしていると、つい夢中になってしまった
(9) 常に忙しく、一度に多くの仕事に手を出していた
(10) 楽しくないときでさえ、一生懸命働くことが義務だと感じた

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q72 あなたは、昨年1年間(2022年1月～12月)、ご自分の仕事と家庭生活の両立についてストレスを感じましたか。

(回答は1つ)

強く
感じていた

感じていた

少し
感じていた感じて
いなかった全く感じて
いなかった[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■ 昨年1年間(2022年1月～12月)の主な仕事以外の収入を伴う労働(副業・兼業)についておたずねします。

Q73 昨年1年間(2022年1月～12月)の中で主な仕事以外に収入を伴う労働(副業・兼業)をしましたか。
※株の配当・利息や家賃収入などの労働を伴わない仕事は、含みません。

(回答は1つ)

 はい いいえ[次のページ](#)

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q74 今後、**主な仕事以外**に収入を伴う**労働(副業・兼業)**をしたいと思いませんか。

(回答は1つ)

- 今後はしたい
- 今後もしたいとは思っていない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q75 今後、**主な仕事以外**に収入を伴う**労働(副業・兼業)**をしたいと思う理由は何ですか。あてはまるものを**すべて**お選びください。

(回答はいくつでも)

- 生計を維持する（生活費や学費を稼ぐ）ため
- 生活を維持する最低限の費用以外に、貯蓄や自由に使えるお金を確保するため
- 転職や独立の準備のため
- 新しい知識や経験を得るため
- 様々な分野の人とつながり、人脈を広げるため
- 自分の知識や能力を試してみたいため
- 社会貢献したいため
- 時間にゆとりがあるため
- その他 具体的に：

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q76 **昨年1年間(2022年1月～12月)**に、**主な仕事以外**に収入を伴う**労働(副業・兼業)**をした理由は何ですか。あてはまるものを**すべて**お選びください。

(回答はいくつでも)

- 生計を維持する（生活費や学費を稼ぐ）ため
- 生活を維持する最低限の費用以外に、貯蓄や自由に使えるお金を確保するため
- 転職や独立の準備のため
- 新しい知識や経験を得るため
- 様々な分野の人とつながり、人脈を広げるため
- 自分の知識や能力を試してみたいため
- 社会貢献したいため
- 時間にゆとりがあるため
- 家族や友人、知り合いなどに頼まれたため
- なんとなく
- その他 具体的に：

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※昨年1年間(2022年1月～12月)の**主な仕事以外**の収入を伴う**労働(副業・兼業)**のなかで、**収入が一番多い仕事**についてお答えください。
株の配当・利益や家賃収入などの労働を伴わない仕事は、含みません。

Q77_1 副業・兼業の働き方(就業形態)は次のどれですか。

(回答は1つ)

- 副業・兼業は正規の職員・従業員(会社・団体等に雇われていた)
- 副業・兼業はパート・アルバイト(会社・団体等に雇われていた)
- 副業・兼業は派遣社員(会社・団体等に雇われていた)
- 副業・兼業は契約・嘱託社員(会社・団体等に雇われていた)
- 副業・兼業は会社・団体等の役員・監事
- 副業・兼業は自営業主(雇い人あり)
- 副業・兼業は自営業主(雇い人なし、内職を含む)
- 副業・兼業は家族従業者(飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者)
- 副業・兼業がどの就業形態に該当するのか分からない
- 昨年1年間に副業・兼業はしていない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※昨年1年間(2022年1月～12月)の**主な仕事以外**の収入を伴う**労働(副業・兼業)**のなかで、**収入が一番多い仕事**についてお答えください。
株の配当・利益や家賃収入などの労働を伴わない仕事は、含みません。

Q77_2 副業・兼業の仕事内容について、あてはまる方をお選びください。

(回答は1つ)

- その仕事の内容は、主な仕事と同じ内容
- その仕事の内容は、主な仕事と同じ内容ではない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※昨年1年間(2022年1月～12月)の**主な仕事以外**の収入を伴う**労働(副業・兼業)**のなかで、**収入が一番多い仕事**についてお答えください。
株の配当・利益や家賃収入などの労働を伴わない仕事は、**含みません**。

Q77_3 副業・兼業の具体的な仕事内容は次のどれですか。

(回答は1つ)

- 農林漁業関連
- 教育、学校支援、インストラクター、講師など
- 講演、執筆活動、ライターなど
- 翻訳、通訳
- 事務、受付、コールスタッフ
- 軽作業(清掃、梱包・工場での作業など)
- インターネットショップの運営、小物類の製造・販売など
- 制作・クリエイター・システム開発・Web(デザイン・イラスト・漫画、写真、音楽など)
- 経営企画、事業開発、人事、経理・財務、法務、広報、営業など
- ドライバー・配達作業員
- 飲食店・宿泊・小売り店・コンビニなどのスタッフ全般
- 医療・福祉・介護・看護スタッフ、保育士・ベビーシッター
- 試験監督・採点手伝い・添削など
- アンケートの回答
- その他 具体的に：

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■**副業・兼業**の仕事が「**自営業主**」「**家族従業者**」とお答えの方におたずねします。
※昨年1年間(2022年1月～12月)の**主な仕事以外**の収入を伴う**労働(副業・兼業)**のなかで、**収入が一番多い仕事**についてお答えください。
株の配当・利益や家賃収入などの労働を伴わない仕事は、**含みません**。

Q77_4 副業・兼業は店舗で事業を行っていますか。

(回答は1つ)

- 実店舗で事業を行っている
- ネット店舗で事業を行っている
- 実店舗とネット店舗の両方で事業を行っている
- 店舗はない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q77_5 副業・兼業の数をお選びください。

(回答は1つ)

- 主な仕事以外の収入を伴う**労働(副業・兼業)**は一つだけである
- 主な仕事以外の収入を伴う**労働(副業・兼業)**は二つ以上ある

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q78 昨年1年間(2022年1月～12月)の中で、あなたがしていた副業・兼業の平均的な1週間の総労働時間をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

※副業・兼業とは、労働収入を伴う仕事のことを指します。

※副業・兼業を複数していた方は、副業・兼業の合計の労働時間をお書きください。

※1時間未満の場合は1時間として、「1」時間単位でお答えください。

週に 合計で 時間

不規則なので週単位では答えられない

次のページ

0%  100%

※前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

昨年1年間(2022年1月～12月)の平均的な1週間の副業・兼業の労働時間は、合計で Q78の回答内容を表示

とお答えになりました。

間違いがなければ「次のページ」ボタンを押してください。
訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q79は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

■ここからは、あなたが学校を卒業後初めて就職したときのことについておたずねします。

Q79 学校を卒業後、初めて就職したときの働き方(就業形態)は、次のどれでしたか。

(回答は1つ)

会社・団体に雇われていた

正規の職員・従業員

パート・アルバイト

労働者派遣事業所の派遣社員

契約社員・嘱託

その他

会社などの役員

自営業主・家族従業者(飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者)・内職

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q80は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

Q80 学校を卒業後、初めて就職した勤務先の業種は何ですか。

(回答は1つ)

※業種が複数にまたがる場合は、主な方をお選びください。

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

※選択肢は大分類毎に表示され、細かく76個に分類されています。

あなたの仕事にもっとも近いものを1つ選択し、画面下部の「次のページ」ボタンを押してお進みください。

- 農林漁業
- 鉱業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業
- 運輸・郵便業
- 卸売・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 医療、福祉
- 教育、学習支援業
- 宿泊業、飲食サービス業
- サービス業
- 公務
- 他に分類されないもの

※上のリンクをクリックすると、該当するところに移動します。

選択肢はQ30と同様

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q81は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

Q81 学校を卒業後、初めて就職した勤務先の従業員数(アルバイト・パートを含む人数)は会社全体でどれくらいでしたか。

(回答は1つ)

- 4人以下
- 5～9人
- 10～19人
- 20～29人
- 30～49人
- 50～99人
- 100～299人
- 300～499人
- 500～999人
- 1000～1999人
- 2000～4999人
- 5000人以上
- 公務(官公庁)

次のページ

0% 100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q82は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

Q82 学校を卒業後、初めて就職した勤務先での職種は何でしたか。

(回答は1つ)

※職種が複数にまたがる場合は、主な方をお選びください。

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

※選択肢は大分類毎に表示され、細かく214個に分類されています。

あなたの仕事にもっとも近いものを1つ選択し、画面下部の「次のページ」ボタンを押してお進みください。

■サービス職 ■保安・警備職 ■農林漁業関連職 ■輸送・機械運転関連職 ■生産工程・労務職
 ■管理職 ■事務・営業・販売職 ■専門・技術職 ■分類不能の職業

※上のリンクをクリックすると、該当するところへ移動します。

選択肢はQ32と同様

0% 100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q83は追加サンプルのみ表示

■退職したことがある方に、前の勤務先・仕事についておたずねします。

Q83 前の勤務先の働き方(就業形態)は、次のどれでしたか。

(回答は1つ)

会社・団体に雇われていた

正規の職員・従業員

パート・アルバイト

労働者派遣事業所の派遣社員

契約社員・嘱託

その他

会社などの役員

自営業主・家族従業者(飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者)・内職

次のページ

0% 100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q84は追加サンプルのみ表示

Q84 前の勤務先の業種は何ですか。

(回答は1つ)

※業種が複数にまたがる場合は、**主な方をお選びください。**

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

※選択肢は大分類毎に表示され、細かく76個に分類されています。

あなたの仕事にもっとも近いものを1つ選択し、画面下部の「次のページ」ボタンを押してお進みください。

- 農林漁業 ■鉱業 ■建設業 ■製造業 ■電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業 ■運輸・郵便業 ■卸売・小売業 ■金融・保険業 ■不動産業
- 医療・福祉 ■教育、学習支援業 ■宿泊業、飲食サービス業 ■サービス業 ■公務
- 他に分類されないもの

※上のリンクをクリックすると、該当するところに移動します。

選択肢はQ30と同様

0% 100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q85は追加サンプルのみ表示

Q85 前の勤務先の従業員数(アルバイト・パートを含む人数)は**会社全体**でどれくらいでしたか。

(回答は1つ)

- 4人以下
- 5～9人
- 10～19人
- 20～29人
- 30～49人
- 50～99人
- 100～299人
- 300～499人
- 500～999人
- 1000～1999人
- 2000～4999人
- 5000人以上
- 公務(官公庁)

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q86は追加サンプルのみ表示

Q86 前の勤務先での職種は何でしたか。

(回答は1つ)

※職種が複数にまたがる場合は、主な方をお選びください。

※派遣社員として働いていた方は、派遣先のことをお答えください。

※選択肢は大分類毎に表示され、細かく214個に分類されています。

あなたの仕事にもっとも近いものを1つ選択し、画面下部の「次のページ」ボタンを押してお進みください。

サービス職 保安・警備職 農林漁業関連職 輸送・機械運転関連職 生産工程・労務職
 管理職 事務・営業・販売職 専門・技術職 分類不能の職業

※上のリンクをクリックすると、該当するところに移動します。

選択肢はQ32と同様

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q87は追加サンプルのみ表示

Q87 前の勤務先での、平均的な1週間の総労働日数と総労働時間はどれくらいでしたか。

(回答は半角数字で入力)

※残業時間(サービス残業も含む)はカウントし、通勤時間、食事時間、休憩時間は除きます。

※回答例:毎日9時から17時まで、休憩1時間で週5日働くと、7×5=35時間です。

※「1」日単位、「1」時間単位でお答えください。

週に 日週に 合計で 時間

次のページ

0%  100%

※前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

前の勤務先では、

Q87の回答内容を表示

とお答えになりました。

間違いがなければ「次のページ」ボタンを押してください。
訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q88は追加サンプルのみ表示

※「前の勤務先・仕事」とは、昨年12月時点についていた仕事のひとつ前の仕事をさします。

Q88 前の勤務先の最後の1年間の年収(税込みの実績)をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

※副業からの収入は除いてお答えください

 万円

次のページ

0% 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q89は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

Q89 あなたは**現在(昨年12月時点)の勤務先**をどのように見つけましたか。
利用したもの**すべて**と、そのうち**もっとも影響力の大きかったもの**を1つお選びください。

1 / 2

利用したものすべて
(回答はいくつでも)

- 会社に直接問い合わせ
- 学校（学生課）の窓口や掲示板
- 家族や知人の紹介
- 前の職場からの紹介
- ハローワーク（職業安定所）
- 民間人材紹介会社
- 人材派遣会社
- 有料の求人情報誌
- 無料の求人情報誌やタウン誌
- 新聞の求人広告
- 折り込みチラシ
- インターネットの転職情報サイト
- SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）
- その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

- | | |
|-----|--------------------------|
| (1) | 利用したものすべて(回答はいくつでも) |
| (2) | もっとも影響力の大きかったもの(回答は1つだけ) |

0% 100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q90は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

※「**前の勤務先・仕事**」とは、昨年12月時点についていた仕事のひとつ前の仕事をさします。

Q90 **直近の転職**についておたずねします。あてはまるものを1つお選びください。

(回答は1つ)

- 前の勤務先を退職した後に、現在（昨年12月時点）の勤務先が決まった
- 前の勤務先の退職と、現在（昨年12月時点）の勤務先が決まるのがほぼ同時だった
- 現在（昨年12月時点）の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した

次のページ

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※追加サンプルのみ表示

※「前の勤務先・仕事」とは、昨年12月時点についていた仕事のひとつ前の仕事をさします。

Q91

あなたが前の勤務先を退職した理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。
また、あなたが前の勤務先を退職したもっとも重要な理由は何ですか。

※継続サンプルのみ表示

※次に、一昨年(2021年)12月時点についていた仕事についてお聞きます。

Q91

あなたが一昨年(2021年)12月時点の勤務先を退職した理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。
また、あなたが一昨年(2021年)12月時点の勤務先を退職したもっとも重要な理由は何ですか。

1 / 2

退職した理由
(回答はいくつでも)

<会社都合>

契約期間の満了

退職勧奨

定年

解雇

会社の倒産・事業所閉鎖

転籍

<自己都合>

早期退職

結婚

賃金への不満

妊娠・出産

労働条件や勤務地への不満

育児・子育て

人間関係への不満

介護のため

仕事内容への不満

配偶者の転勤のため

会社の将来性や雇用安定性への不安

独立のため

自分の身体的なけがや病気

家業を継ぐため、家族の仕事を手伝うため

自分の精神的な病気

進学や資格取得のため

<その他>

その他

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1) 退職した理由(回答はいくつでも)

(2) もっとも重要な理由(回答は1つだけ)

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q92は追加サンプルのみ表示

■1歳～5歳のお子さまをお持ちの方に、1歳～5歳のお子さまの中で「一番下」のお子さまを出産された前後のことをおたずねします。

Q92 1歳～5歳のお子さまの中で「一番下」のお子さまをお持ちになったときの、あなたのお仕事についておたずねします。各時期における、あなたのお仕事の状態について、あてはまるものを1つずつお選びください。
 ※1歳以上のお子さまの中で一番下のお子さまに関してお答えください。
 ※産前・産後休業や育児休業を取得中であった場合は、当時の勤め先の就業形態をお答えください。

(回答は1つ)

1/3

1歳～5歳のお子さまの中で「一番下」のお子さまについて

妊娠がわかったとき

会社・団体に雇われていた

- 正規の職員・従業員
- パート・アルバイト
- 労働者派遣事業所の派遣社員
- 契約社員・嘱託
- その他

- 会社などの役員
- 自営業主・家族従業者（飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者）・内職
- 無職（産休・育休中ではない）
- 学生

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	妊娠がわかったとき
(2)	出産時点
(3)	1歳の誕生日

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q93は継続サンプルのみ表示

■現在1歳のお子さまをお持ちの方に、そのお子さまを出産された前後のことをおたずねします。

Q93	<p>現在1歳のお子さまをお持ちになったときの、あなたのお仕事についておたずねします。 各時期における、あなたのお仕事の状態について、あてはまるものを1つずつお選びください。 ※産前・産後休業や育児休業を取得中であった場合は、当時の勤め先の就業形態をお答えください。</p>
------------	---

(回答は1つ)

1/3

現在1歳のお子さまについて

妊娠がわかったとき

会社・団体に雇われていた

- 正規の職員・従業員
- パート・アルバイト
- 労働者派遣事業所の派遣社員
- 契約社員・嘱託
- その他

- 会社などの役員
- 自営業主・家族従業者（飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者）・内職
- 無職（産休・育休中ではない）
- 学生

次を表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	妊娠がわかったとき
(2)	出産時点
(3)	1歳の誕生日

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※追加サンプルのみ表示

Q94_1	<p>1歳～5歳のお子さまの中で「一番下」のお子さまをお持ちになったときに、以下の制度を利用しましたか。 あてはまるものすべてお選びください。 ※1歳以上のお子さまの中で一番下のお子さまに関してお答えください。</p>
--------------	---

※継続サンプルのみ表示

Q94_1	<p>現在1歳のお子さまをお持ちになったときに、以下の制度を利用しましたか。 あてはまるものすべてお選びください。</p>
--------------	---

(回答はいくつでも)

- 産前・産後休業制度（法定で決められた産後8週間までの休暇、誰でも取得できる休暇）
- 育児休業制度（産後8週間を過ぎてから取得する休暇、取得要件を満たせば希望により取得できる休暇）
- 育児短時間勤務制度
- どれも利用していない・働いていない

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※追加サンプルのみ表示

Q94_2	<p>1歳～5歳のお子さまの中で「一番下」のお子さまをお持ちになったときに、あなたは以下の制度を利用しましたか。 あてはまるものすべてお選びください。 ※1歳以上のお子さまの中で一番下のお子さまについてお答えください。 ※配偶者ではなく、あなたご自身の利用状況についてお答えください。</p>
-------	---

※継続サンプルのみ表示

Q94_2	<p>現在1歳のお子さまをお持ちになったときに、あなたは以下の制度を利用しましたか。 あてはまるものすべてお選びください。 ※配偶者ではなく、あなたご自身の利用状況についてお答えください。</p>
-------	--

(回答はいくつでも)

- 育児休業制度（子どもが1歳になるまで、取得要件を満たせば希望により取得できる休暇）
- お子さまが生まれた日から8週間以内に年次有給休暇を利用
- 育児短時間勤務制度
- どれも利用していない・働いていない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※追加サンプルのみ表示

Q95_1	<p>育児のために休業制度を利用した方にお伺いします。 1歳以上のお子さまの中で一番下のお子さまをお持ちになったときに、あなたは育児休業制度を利用して連続して何日程度休暇を取得しましたか。 ※配偶者ではなく、あなたご自身の利用状況についてお答えください。</p>
-------	---

※継続サンプルのみ表示

Q95_1	<p>育児のために休業制度を利用した方にお伺いします。 現在1歳のお子さまをお持ちになったときに、あなたは育児休業制度を利用して連続して何日程度休暇を取得しましたか。 ※配偶者ではなく、あなたご自身の利用状況についてお答えください。</p>
-------	--

(回答は1つ)

※制度を複数回利用した方は、取得期間が長いほうをお答えください。
 ※育児休業制度の取得日数は、お子さまが1歳を過ぎてから取得した日数は含まないでお答えください。

お子さまが1歳になるまでに取得した育児休業制度

- 3日未満
- 3～5日未満
- 5日～10日未満
- 10日～2週間未満
- 2週間～1か月未満
- 1か月～3か月未満
- 3か月～6か月未満
- 6か月～8か月未満
- 8か月～10か月未満
- 10か月以上

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※追加サンプルのみ表示

Q95_2	育児のために休暇制度を利用した方にお伺いします。 1歳以上のお子さまの中で一番下のお子さまをお持ちになったときに、あなたは年次有給休暇制度を利用して連続して何日程度休暇を取得しましたか。 ※配偶者ではなく、あなたご自身の利用状況についてお答えください。
--------------	--

※継続サンプルのみ表示

Q95_2	育児のために休暇制度を利用した方にお伺いします。 現在1歳のお子さまをお持ちになったときに、あなたは年次有給休暇制度を利用して連続して何日程度休暇を取得しましたか。 ※配偶者ではなく、あなたご自身の利用状況についてお答えください。
--------------	---

(回答は半角数字で入力)

※制度を複数回利用した方は、取得期間が長いほうをお答えください。

※年次有給休暇については、お子さまが生まれた日から8週間以内に育児のために取得した日数についてのみお答えください。

お子さまが生まれた日から8週間以内に育児のために取得した年次有給休暇

日

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■あなたのこれまでの生活についておたずねします。

Q96 あなたは、これまでに、どこに住んできましたか。それぞれの居住地をお選びください。

(回答は1つ)

1 / 2

15歳の頃

- | | | |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 岡山県 |
| <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 広島県 |
| <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 徳島県 |
| <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 岐阜県 | <input type="radio"/> 香川県 |
| <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛媛県 |
| <input type="radio"/> 福島県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 高知県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 福岡県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 佐賀県 |
| <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 熊本県 |
| <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 兵庫県 | <input type="radio"/> 大分県 |
| <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 宮崎県 |
| <input type="radio"/> 神奈川県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 沖縄県 |
| <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 海外 |

次を表示

※Q96(1)は追加サンプルのみ表示

※以下の質問について、上記の形で聴取

(1)	15歳の頃
(2)	20歳の頃
(3)	最初の就職時

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

※Q97は追加サンプルのみ表示

Q97 中学3年生の頃、あなたの学業の成績は、学年全体の中でどれくらいでしたか。

(回答は1つ)

- | | | | | |
|------|------------|------------|------------|------|
| 上のほう | やや
上のほう | 真ん中
あたり | やや
下のほう | 下のほう |
|------|------------|------------|------------|------|

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q98 以下それぞれの年月をお答えください。

(回答は1つ)

※Q98<社会人になる直前に卒業した学校の卒業年月>は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

<社会人になる直前に卒業した学校の卒業年月>

※社会人になってから大学院などへ行った方は、社会人になる前に卒業した学校についてお答えください。

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

あなたはこのアンケートの質問で下記の通りお答えになりました。

<学校を卒業後、初めて就職した勤務先>

- ・就業形態: Q79の回答結果を表示
- ・業種: Q80の回答結果を表示
- ・職種: Q82の回答結果を表示

※Q98<学校を卒業後、初めて就職した勤務先の入社年月と退職年月>は継続サンプルの一部と追加サンプルのみ表示

<学校を卒業後、初めて就職した勤務先の入社年月と退職年月>

入社年月

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

退職年月

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

あなたはこのアンケートの質問で下記の通りお答えになりました。

<前の勤務先>

- ・就業形態: Q83の回答結果を表示
- ・業種: Q84の回答結果を表示
- ・職種: Q86の回答結果を表示

※Q98<前の勤務先の上社年月と退職年月>は追加サンプルのみ表示

<前の勤務先の上社年月と退職年月>

※前の勤務先とは、昨年12月時点についていた仕事のひとつ前の仕事をさします。

入社年月

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

退職年月

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

※Q98<一昨年(2021年)12月時点についていた仕事の退職年月>は継続サンプルのみ表示

<一昨年(2021年)12月時点についていた仕事の退職年月>

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

あなたはこのアンケートの質問で下記の通りお答えになりました。

<現在(昨年12月時点)の勤務先>

- ・就業形態: Q18 Q19の回答結果を表示
- ・業種: Q30の回答結果を表示
- ・職種: Q32の回答結果を表示

<現在(昨年12月時点)の勤務先の入社年月>

選択して下さい ▼

選択して下さい ▼

【参考】西暦対応表

※誕生日によっては年齢が1歳ずれる場合があります。

西暦	当時のあなたの年齢
1970年(昭和45年)	Q2の回答内容に応じて当時の年齢を表示
1975年(昭和50年)	
1980年(昭和55年)	
1985年(昭和60年)	
1990年(平成2年)	
1995年(平成7年)	
2000年(平成12年)	
2005年(平成17年)	
2010年(平成22年)	
2015年(平成27年)	
2020年(令和2年)	

次のページ

0%  100%

※ 前のページに戻るときは、各ページ最後の「戻る」ボタンをお使いください。(ブラウザの「戻る」ボタンは使わないでください。)

<社会人になる直前に卒業した学校の卒業年月>

Q98の回答を表示

<学校を卒業後、初めて就職した勤務先の入社年月と退職年月>

Q98の回答を表示

<前の勤務先の入社年月と退職年月>

Q98の回答を表示

<一昨年(2021年)12月時点についていた仕事の退職年月>

Q98の回答を表示

<現在(昨年12月時点)の勤務先の入社年月>

Q98の回答を表示

とお答えになりました。

間違いがなければ「次のページ」ボタンを押してください。
訂正がある場合は「戻る」ボタンを押して再度ご入力ください。

戻る

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■あなたご自身のことやご家族についておたずねします。

Q99 昨年1年間(2022年1月～12月)の以下の収入(税込みの実績)を教えてください。

(回答は半角数字で入力)

Q99_1 あなたの**主な仕事からの年収**
※副業・兼業からの収入は**含まず**、賞与・ボーナスは**含めて**お答えください。

万円/年

Q99_2 あなたの**副業・兼業からの年収**
※副業・兼業とは、労働収入を伴う仕事のことをさします。
※副業・兼業を複数していた方は、副業・兼業の合計の年収をお書きください。

Q99_3 あなたの**仕事以外**(不動産売却、家賃収入、年金、仕送りなど一時的な収入も含む総額)からの**年収**

万円/年

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q100 あなたにとって相談できる人は誰ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

- 家族
- 家族以外の親族
- 職場や仕事の知人
- 地域や近所の知人
- 学校や自己啓発の知人や教師
- スポーツや趣味の知人
- NPO、ボランティア活動の知人
- その他 具体的に：
- 相談できる人はいない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■「配偶者がいる」とお答えの方におたずねします。

Q101 あなたの配偶者の昨年12月時点の働き方(就業形態)は、次のどれですか。

(回答は1つ)

会社・団体等に雇われて働いていた

- 正規の職員・従業員として働いていた
- パート・アルバイトとして働いていた
- 労働者派遣事業所の派遣社員として働いていた
- 契約社員、嘱託として働いていた
- その他の形態で働いていた

- 会社などの役員として働いていた
- 自営業主・家族従業者(飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者)・内職として働いていた
- 働いていなかった

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q102 昨年1年間(2022年1月～12月)に、配偶者に次のような変化がありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

※昨年1年間で配偶者が転職(仕事を辞めて別の仕事に就く)した方は、1,2の両方をお選びください。

仕事について

1. 配偶者が仕事を辞めた・退職した
2. 配偶者が仕事に就いた(就職した・起業した)

転職について

3. 配偶者が引っ越しを伴う転職をした(家族帯同)
4. 配偶者が引っ越しを伴う転職をした(単身赴任)

5. あてはまるものはない

次のページ

0%  100%

※このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q103 あなたの配偶者の昨年1年間(2022年1月～12月)の仕事からの収入(税込みの実績)を教えてください。

(回答は半角数字で入力)

昨年1年間で 万円59
次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q104 あなたはふだん、家族の介護をしていますか。

(回答は1つ)

介護する家族がいる

- 自分がすべてしている
- 自分が主にしている
- 自分と家族で同等にしている
- 自分以外の家族が主にしている
- 自分以外の家族がすべてしている
- 自分も家族もしていない

介護する家族はいない

- 介護する家族はいない

[次のページ](#)0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q105 あなたは今後、転職(会社や団体を変えること)や就職することを考えていますか。

(回答は1つ)

- 現在転職や就職をしたいと考えており、転職・就職活動をしている
- 現在転職や就職をしたいと考えているが、転職・就職活動はしていない
- いずれ転職や就職をしたいと思っている
- 転職や就職をするつもりはない

[次のページ](#)

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

■あなたが現在通学中の学校生活についてうかがいます。

Q106 昨年1年間(2022年1月～12月)に、あなたはつぎの活動に取り組みましたか。
取り組んだものをすべてお選びください。

(回答はいくつでも)

- インターンシップ (5日未満)
- インターンシップ (5日以上14日未満)
- インターンシップ (14日以上)
- (インターンシップ以外の) 企業・地域社会・行政が参加しているカリキュラム・授業
- キャリア形成に関するカリキュラム・授業・講座
- 海外への留学
- 資格取得にむけた勉学
- ダブルスクール (在籍する大学等とは別の教育機関に通うこと)
- ボランティア
- どれも取り組んでいない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q107 あなたは、今後の進路をどのように考えていますか。

(回答は1つ)

- 高校を卒業したら働く
- 専修各種学校(専門学校)を卒業したら働く
- 高等工業専門学校を卒業したら働く
- 大学(もしくは短大)を卒業したら働く
- 大学院を卒業したら働く
- 現在在学している学校を中退して働く
- まだ決めていない
- その他

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q108 あなたは、学校卒業後の職業上の進路を決めていますか。

(回答は1つ)

※職業上の進路とは、たとえば、「公務員になる」「商社で働く」「司法試験を受けて弁護士になる」といった進路を指します。

明確に
決めているほぼ
決めているある程度
決めているあまり
決めていない全く
決めていない

次のページ

0%  100%

※ このアンケートは、前のページに戻ることができません。ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。

Q109 あなたは**昨年1年間(2022年1月～12月)**に、就職活動を行いましたか。

(回答は1つ)

行った

行わなかった

次のページ

ご協力ありがとうございました。これでアンケートは終了です。ご回答ありがとうございました。
ご協力いただきました皆さまによって、このアンケートは支えられています。

閉じる